

【組成・性状】
組成

販売名	センブリ・重曹散 鈴	
成分・含量 (1g中)	日局 センブリ末	30mg
	日局 炭酸水素ナトリウム	700mg
	日局 バレイシヨデンブシ	適量

性状：本品は淡灰黄色で、味は苦い。

【効能・効果】

食欲不振、胃部不快感、胃もたれ、嘔気・嘔吐

【用法・用量】

通常、成人1回0.5～1.0g 1日3回経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

注意

本品は天然物の性質上、吸湿してカビが生えたり、虫のつくおそれがありますので、湿気の多いところに保存しないで下さい。
また産地、採集時期等により色調については若干の濃淡があります。

2014年2月改訂（第4版）

日本薬局方 センブリ・重曹散

健胃消化剤

センブリ・重曹散 鈴

貯法：密閉容器

日本標準商品分類番号

872339

承認番号	16000AMZ03322000
薬価収載	1985年8月
販売開始	1985年8月
再評価結果	1990年3月

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

ナトリウム摂取の制限を必要とする患者（高ナトリウム血症、浮腫、妊婦中毒症等）
【ナトリウムの貯留増加により、症状が悪化するおそれがある。】

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- (1) 重篤な消化管腫瘍のある患者【炭酸水素ナトリウムを配合しているため、症状が悪化するおそれがある。】
- (2) 腎障害のある患者【ナトリウム貯留による浮腫があらわれるおそれがある。】
- (3) 心不全の患者、高血圧症の患者【ナトリウム過剰により、これらの症状が悪化するおそれがある。】
- (4) 肺機能障害のある患者【呼吸性アルカローシスになるおそれがある。】
- (5) 低クワル性アルカローシス等の電解質失調の患者【症状が悪化することがある。】

2. 相互作用

(1) 併用禁忌（併用しないこと）

薬剤名	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
マンデル酸ヘキサミン ウロナミン腸溶錠	本剤はヘキサミンの効果を減弱させることがある。	ヘキサミンは酸性尿中でホルムアルデヒドとなり抗菌作用を発現するが、本剤は尿のpHを上昇させヘキサミンの効果を減弱させる。

(2) 併用注意（併用に注意すること）

本剤は制酸作用等を有しているため、他の薬剤の吸収・排泄にも影響を与えることがある。

(3) 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため減量するなど注意すること。

【包装】

500g

製造番号

製造販売元

鈴粉末薬品株式会社
大阪府東大阪市山手町11番16号